

セキュリティ・ミニキャンプ in 山梨 2019 開催報告



- 日時○ 2019年9月28日(土)・29日(日)
 - ◆一般講座・・・9月28日 13:00～16:50
 - ◆専門講座・・・9月29日 9:50～16:30
- 会場○ 甲府市 山梨大学甲府キャンパス

2019年9月28日・29日、山梨大学甲府キャンパスにおいて、若年層の育成と山梨のセキュリティ対応力向上を目的とした「セキュリティ・ミニキャンプ in 山梨 2019」を開催しました。28日の一般講座では、各方面の専門家からサイバーセキュリティの現状や若手技術者への期待、2020年を見据えてのパブリックセーフティ対策についてご講演いただきました。翌29日の専門講座では、日本各地からお申込みいただき、選抜された小学生から大学院生までの20名が参加されました。講師やチューター等先輩からの教えに従い、熱心に実習に取り組んでいました。

一般講座 9月28日 (土)

○開会挨拶

国立大学法人山梨大学 学長
島田 眞路 氏



○講演① 「サイバーセキュリティ政策の最新動向」

総務省サイバーセキュリティ統括官付参事官
赤坂 晋介 氏

総務省のサイバーセキュリティ戦略、IoTセキュリティ総合対策等について、講演いただきました。



○講演② 「サイバー社会に求められる若手技術者への期待」

一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会 会長
株式会社ラック 代表取締役社長 西本 逸郎 氏

サイバーセキュリティの現状と若手技術者が挑戦したいと思える場の作り方等について、講演いただきました。



○講演③ 「デジタル社会に求められるサーバーセキュリティ ～技術と人材で支えるセキュリティ対策～」

富士通株式会社サイバーセキュリティ事業戦略本部長代理 森 玄理 氏
巧妙化するサイバー攻撃に対し、技術と人材で支えるサイバーセキュリティ対策を紹介いただきました。



○講演④ 「情報セキュリティをめぐる現状と企業における対処事例」

NTT東日本 ビジネス開発本部 担当部長
白石 涼子 氏

クラウド・テレワーク等を活用したワークスタイル変革等で増大する、企業のセキュリティリスクの対処事例について、講演いただきました。



○講演⑤ 「2020年とその先の都市の安全・安心 ～NECが目指すパブリックセーフティ～」

日本電気株式会社 東京オリンピック・パラリンピック推進本部
パブリックセーフティ&ネットワーク事業推進グループ 部長 山際 昌宏 氏
生体認証、行動検知・解析技術等の活用による、安全・安心対策について講演。



○講演⑥ 「セキュリティ・キャンプ紹介」

一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会
ステアリングコミティ企画グループ 米内 貴志 氏
セキュリティ・キャンプ全国大会2019の紹介を中心に、講義内容、全国大会選考通過のコツを紹介いただきました。



専門講座 9月29日 (日)

○開会挨拶

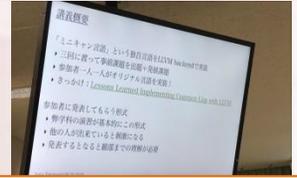
山梨大学 理事・副学長
袖山 禎之 氏



高橋講師よりの講義

○オープニング

一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会
ステアリングコミティ地域連携グループリーダー
三井物産セキュアディレクション株式会社
国分 裕 氏



演習① 講義概要

○演習①

『ミニキャン言語を作ってみよう』

セキュリティ・キャンプ全国大会2016修了生
高橋 祐花 氏
LLVMバックエンドを用い「ミニキャン言語」を実装することで
コンパイラの処理フローを掴み、コンピュータ基礎レイアを理解
する。

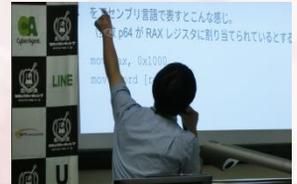


課題の取組み方発表

○演習②

『OSの力を借りずに起動するアプリを作ろう』

セキュリティ・キャンプ講師/サイボウズ・ラボ株式会社
内田 公太 氏
講座受講により、EDK IIによるアプリ開発ができ、UEFIに
よるパソコン起動の仕組みを学ぶ。発展課題として、自作の
ELFバイナリを軌道する実験にチャレンジ可能です。



内田講師よりの講義

<開催報告>

28日の一般講座では、国立大学法人山梨大学・島田学長の開会挨拶に始まり、総務省サイバーセキュリティ統括官付の赤阪講師、(一社)セキュリティ・キャンプ協議会会長の西本講師、富士通の森講師、休憩を挟んでNTT東日本の白石講師、NECの山際講師、最後に、セキュリティ・キャンプ協議会ステアリングコミティ企画グループの米内講師にご講演をいただきました。一般講座の参加者は67名(一般49名、大学・大学院14名、高校性1名、高専生1名、専門学校1名、中学生1名)です。サイバーセキュリティ政策の最新動向、サイバー社会で求められる若手技術者への期待、大手のICTベンダーより自社が取り組むサイバーセキュリティ対策やパブリックセーフティ対策等、各方面の専門家から情報セキュリティに関わる最新状況と対策をご講演をいただき、参加いただいた皆様も熱心に聴講されておりました。

翌29日は、選抜された学生20人で専門講座を実施しました。山梨大学の袖山副学長のご挨拶から始まり、セキュリティ・キャンプ協議会ステアリングコミティ地域連携グループリーダーの国分講師のオープニング後、高橋講師と内田講師による講座が午前と午後に2時間半ずつ実施されました。講師の方やチューター(セキュリティ・キャンプ経験者)に分からない所を積極的に質問しながら、熱心に取り組んでいました。参加者の内訳は、大学・大学院12名(うち県内3名)、高専1名、工業高校3名、専門学校2名、中学校1名、小学校1名でした。以上、皆様のお力を得て、2日間の開催を無事に終えることができました。

●主催●

一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会
独立行政法人情報処理推進機構(IPA)
国立大学法人山梨大学
特定非営利活動法人山梨ICT&コンタクト支援センター

●後援●

経済産業省関東経済産業局/ 山梨県/ 山梨県警察本部/ 山梨県教育委員会
甲府市/ 甲府商工会議所/ 山梨県立大学/ 山梨学院大学/ 山梨英和大学
専門学校サンテクノカレッジ/ 山梨県インターネットプロバイダ連絡協議会
テレビ山梨/ 山梨放送/ 山梨日日新聞社/ 日本ネットワークサービス/ エフエム富士

●協賛●

エムオーテックス株式会社/株式会社大塚商会/ クオリティソフト株式会社/ 株式会社シーシーダブル
テレビ山梨/トレンドマイクロ株式会社 / 富士通株式会社